

## ご挨拶

この度「整形外科ものしりBOOK」part2を編集上梓にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

私共は整形外科(運動器)医療を通して、香川の地で広く地域住民の皆様の特に運動器の健康に貢献することを使命とする専門医の医会です(現在73名)。平成6年より種々の行事を通して、啓発・広報活動を行なってまいりました。昨年(平成18年度)は、平成16年度四国新聞社より「健康新聞」が創刊されたのを機に、創刊号から一年間、会員有志が原稿執筆したものをまとめて「整形外科ものしりBOOK」として上梓いたしました。思いの他大変好評でありましたので、今年度(平成19年度)は「寝たきりにならないための整形外科医療」として、平成17年度の1年間の執筆原稿を編集して「整形外科ものしりBOOK」part2として上梓する運びとなりました。

かつて日本人が経験したことのない高齢社会が、今現実のものとなっており、高齢者の自立・健康寿命の延伸が、今日ほど重要な社会的テーマとなったことはありません。“健やかな老後を目指して”と題して運動器のあらゆる角度から平易な文章と図・写真を入れて読み易く、理解し易く解説しております。前号の「整形外科ものしりBOOK」と同様にお気軽にお目通しいただき、皆様の健康で不自由のない生活や、QOL(Quality of life/生活の質)の向上に少しでもお役に立てることを、切に願っております。

平成19年10月吉日

香川県臨床整形外科医会会長  
竹内正光

### 整形外科専門医とは

大学医学部に入学後、最低でも12年間以上の勉学と研修を積まないと取れない、整形外科プロフェッショナルの称号です。

- ① 6年間大学医学部(医科大学)で、基礎医学と、内科学や外科学などの臨床医学等、医学全般の教育を受けて卒業し、医師国家試験に合格しています。
- ② 医師になった後、日本整形外科学会認定の施設で6年間以上の研修を受け、専門医試験に合格しています。
- ③ 「整形外科専門医」の資格を継続するためには、研修教育を受け、最新の医学を理解し、技術の研鑽を継続することが義務付けられています。